

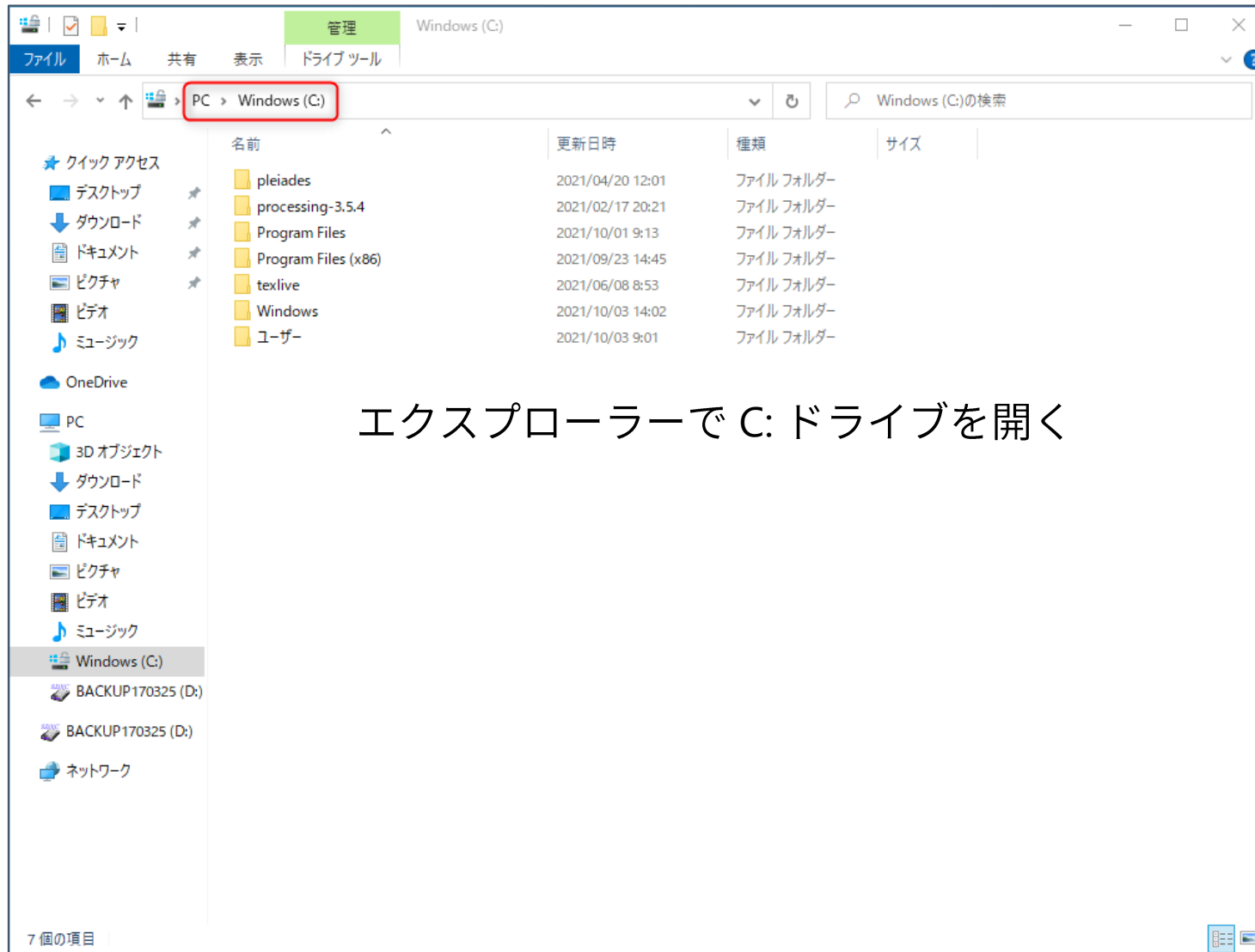
[準備] 実習用フォルダの作成 (個人PC)

実習用フォルダの作成

- フォルダ名に起因するトラブルを避けるため、本実習のためのフォルダを、**C:¥prog1** に作成することを推奨します。
- エクスプローラーでC:ドライブを開きます。
- ホーム > 新しいフォルダーで新しいフォルダを作成し、名前をprog1にします。
- C:¥prog1 の直下に課題のソースファイルを作成すると、今後、ファイル数が増えて非常に煩雑になることが予想されます。
- 各課題にはA01_1のような課題番号が付きます。A01_?はまとめてアップロードすることになるため、フォルダ名をA01とし、その中にA01_?.py などを作成することを推奨します。

自身が、PCのフォルダ構成について理解しており、実習で使用するフォルダにAnaconda Promptで移動でき、トラブルにも対処できる場合は、上記の指示に従う必要はありません。

実習用フォルダの作成(1)



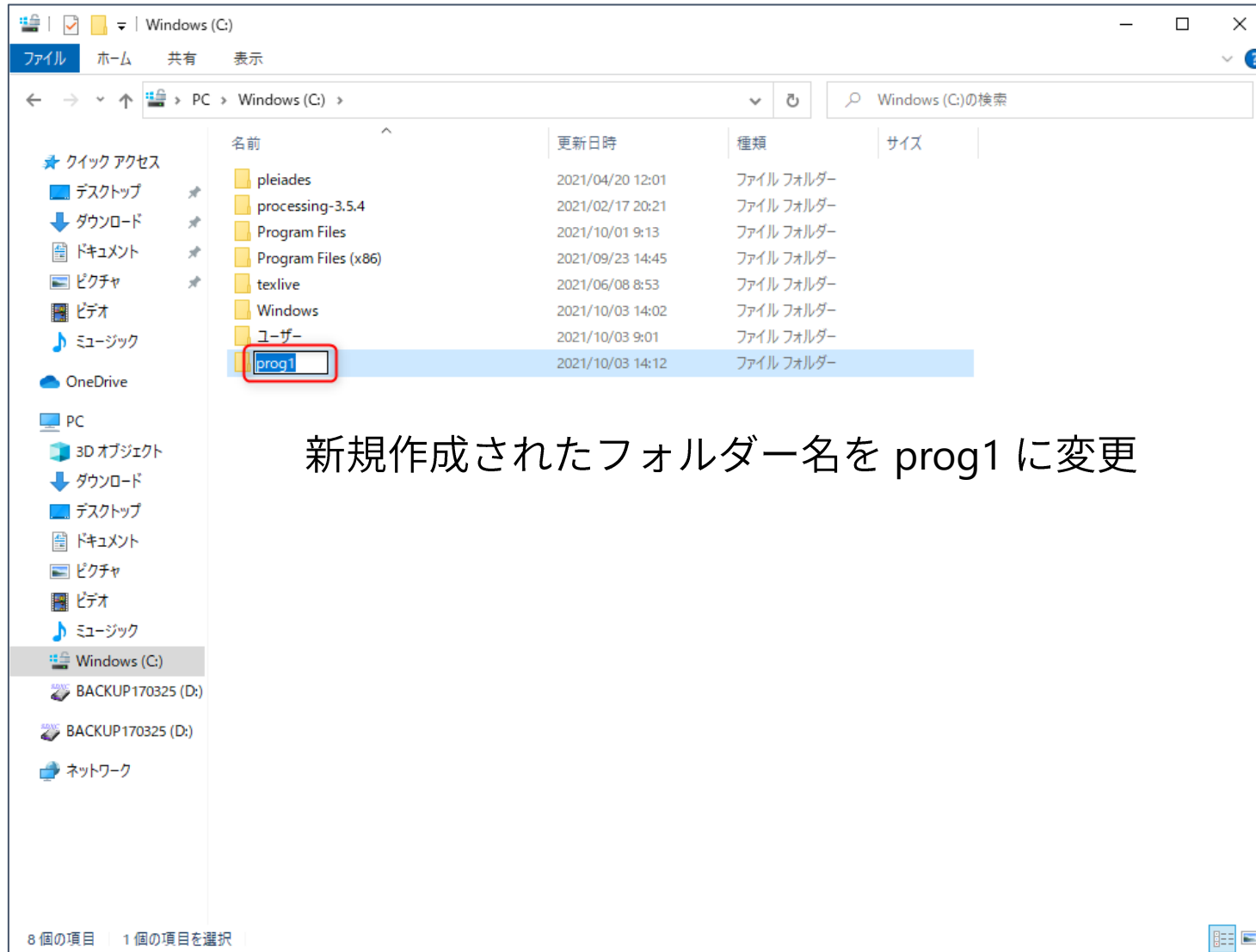
実習用フォルダの作成(2)

右クリックし、メニューから
新規作成 > フォルダー

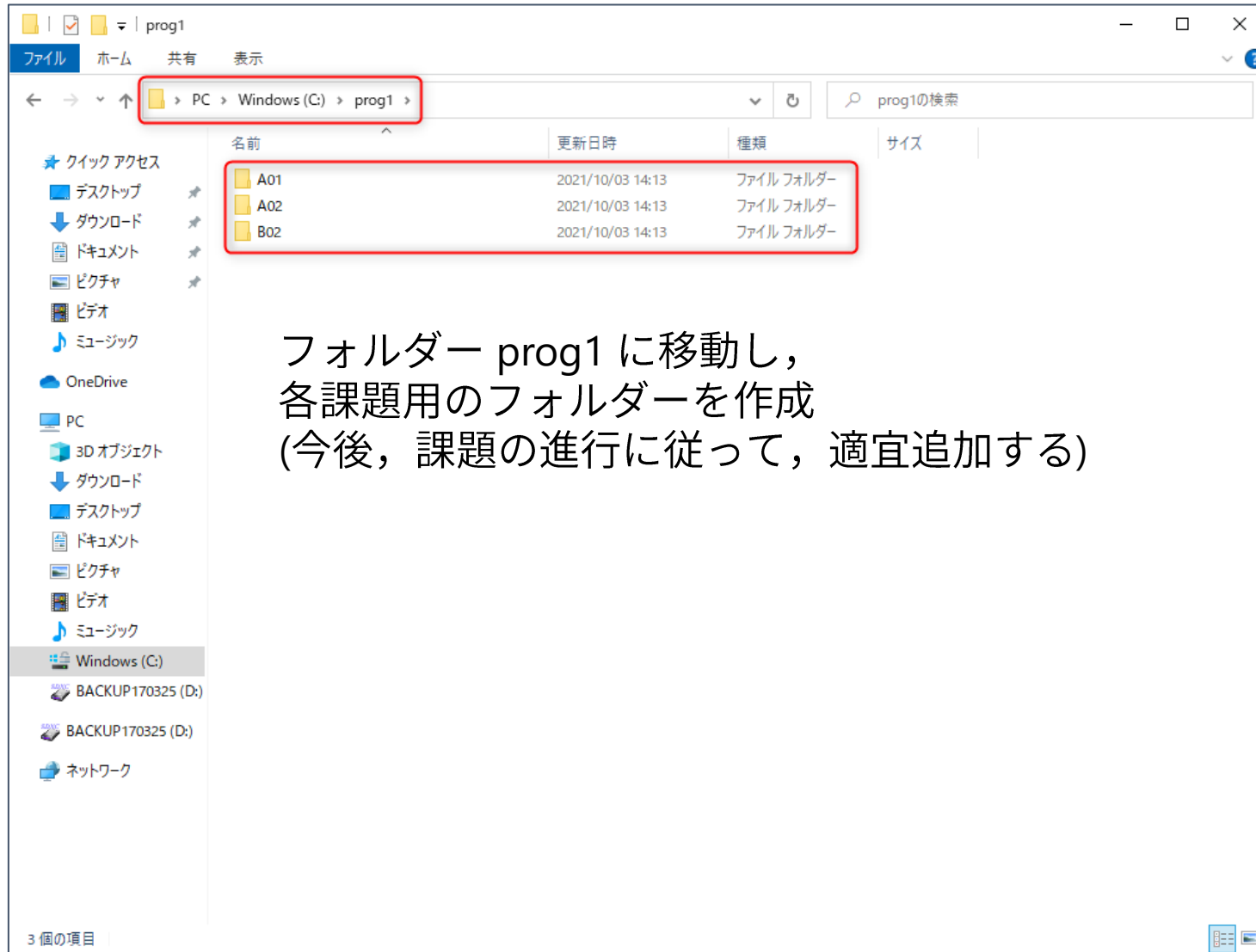
名前	更新日時	種類	サイズ
pleiades	2021/04/20 12:01	ファイル フォルダー	
processing-3.5.4	2021/02/17 20:21	ファイル フォルダー	
Program Files	2021/10/01 9:13	ファイル フォルダー	
Program Files (x86)	2021/09/23 14:45	ファイル フォルダー	
texlive	2021/06/08 8:53	ファイル フォルダー	
Windows	2021/10/03 14:02	ファイル フォルダー	
ユーザー	2021/10/03 9:01	ファイル フォルダー	

7 個の項目

実習用フォルダの作成(3)



実習用フォルダの作成(4)



フォルダー prog1 に移動し、
各課題用のフォルダーを作成
(今後、課題の進行に従って、適宜追加する)

実習用フォルダの作成(5)

